



闘春

昨年の12月12日に分会は定期大会を開き、運動方針を決定しました。今年は宮原の分会から加入された仲間を含めた大会となりました。大会では、ロシアのウクライナ侵攻・イスラエルのガザ地区攻撃・北朝鮮のミサイル実験など平和の問題、国内では安倍派をはじめとする自民党各派の裏金・脱税問題、円安不況・物価高など話し合わせ、世界平和・政治の浄化・大幅賃上げを春闘で闘うと集約されました。また、職場の問題では、昨年の大雪の際の勤務問題（災害時の勤務の取り扱い）に対しは、団体交渉の内容が報告されました。点呼アプリ、タブレットによる訓練などの問題では上部機関と連携し取り組んでいく、としました。

分会は当面するダイヤ改正において職場要求前進のために全力で取り組みます。政治課題においては上部機関、地域の取り組みに参加し前進のために奮闘します。

この1年、決定された運動方針に基づき、組織の強化・拡大の取り組みをはじめ、安全輸送の確立・労働条件の向上にむけて奮闘することを決意して、新年を迎えての挨拶といたします。共に頑張りましょう。

2024年1月1日

国労大阪地区電車区分会